

平成22年度 決算説明書／事務事業評価シート

部局名	生活環境部
課室名	市民生活課

予算	款	項	目	決算書	
	—	—	—	297	頁

目名
—

事務事業名称
後期高齢者医療保険特別会計事業

1. 概要

目的	大分県後期高齢者医療保険広域連合の窓口業務	対象	後期高齢者医療保険被保険者
事業概要	<p>○一般管理費 平成20年4月1日から後期高齢者医療制度の運営が開始され、運営主体である大分県後期高齢者広域連合と分担して行った</p> <p>○徴収費 納付書印刷と徴収業務を行い、収納率向上に努めた</p> <p>○後期高齢者医療広域連合納付金 後期高齢者医療保険料及び後期高齢者医療基盤安定負担金を大分県後期高齢者広域連合負担金として納付した</p> <p>○その他 還付金等</p>		

臨／経	事業名	事業内容（主な経費等）		予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
経常	一般管理費	端末保守	委託料	431	414				414	3
経常	徴収費	納付書印刷	需用費	2,148	1,835				1,835	3
経常	後期高齢者医療広域連合 納付金	負担金	負担金補助 及び交付金	534,442	513,056				513,056	3
経常	その他	還付金	償還金利子 および割引料	1,510	308				308	3
計				538,531	515,613	0	0	0	515,613	

2. 指標設定

成果指標	指標名	適切な取扱事務		目標年度	指標の設定理由			
	数値	—			大分県後期高齢者医療広域連合の窓口業務として			
活動指標	指標	a	受付	b	徴収	c		d
	数値	目標	—	目標	県平均以上	目標		目標

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H20	H21	H22	活動指標名	単位	H20	H21	H22
適切な取扱事務		—	—	—	a	受付	—	—	—
					b	徴収	3.2 億円	3.2 億円	3.2 億円
					c		—	—	—
					d				

4. 課題と対応

課題
後期高齢者医療保険制度に代わる制度が国で検討されている
対応（改善点等）
国会の審議状況などを注視

5. 事業費・・・H20～H22（決算額）、H23（予算現額）

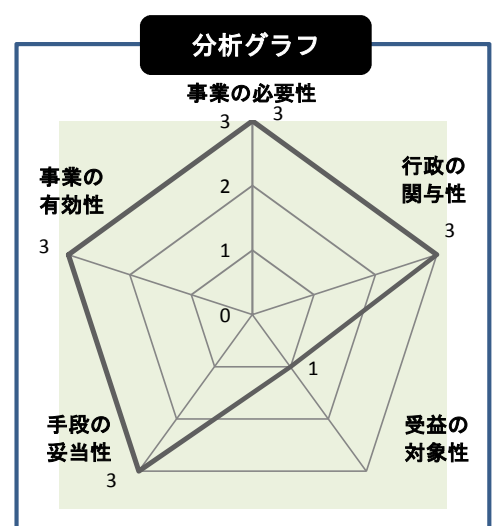
決算額（千円）		H20	H21	H22	H23
うち経常経費		501,835	512,670	515,613	535,397
財源内訳	国費				
	県費				
	市債				
	その他				
	一般財源	501,835	512,670	515,613	535,397
うち経常		501,835	512,670	515,613	535,397
事業費に係る人件費		8,490	8,533	8,759	8,600

6. H24年度予算の方向性

方向性
増額
理由
被保険者の増

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 後期高齢者医療保険制度による
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 後期高齢者医療保険制度による広域連合との役割による
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 後期高齢者医療保険の被保険者が対象
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 大分県後期高齢者広域連合の窓口業務として
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 大分県後期高齢者広域連合の窓口業務として



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	適正な事務処理を図りながら保険料収入の確保に努めること